百貨店の免税スタッフとして外国人観光客の集客に効果的な対策を提案した経験がある。バイト先では観光客の来店客数が減少している課題に直面した。問題の原因を探すため、私は免税手続きを完了した後にお客様の意見をヒアリングし、またネットで百貨店インバウンド政策の論文などをリサーチした。調査結果より私は競合他社と比べ外国人には知名度が低いこと、また外国人観光客に対するサービスは他社よりまだ不完備ということが原因だと感じた。そこで、来店客数を増やすべく、私は主に二つの方向から考えた。一つ目は一人あたりの来店回数を増やすこと。それに対しては、期間限定ガラガラ抽選会の開催を提案した。二つ目は知名度を上げて新規顧客を開拓すること。ここでは、影響力のあるソーシャルメディアに広告配信することを提案した。サービス改善に関しては中国語講座などの開設を提案した。結果、外国人の来店客数は去年同月より一日平均100客増えた。

私は百貨店の免税スタッフとして、従来一回つき5分以上かかる手計算問題を10秒以内に解決できる計算ツールを作ることで、バイト先の自動免税機お釣り枚数補充業務を効率化し、いつも1時間以上残業するという課題を根本的に解決した経験がある。バイト先の百貨店では自動免税機が導入されたが、閉店前に補充すべき各額面価額の貨幣の枚数を計算する時間がなかなか取れず、いつも勤務時間外に実施する傾向が6ヶ月ほど続き、されに部長に叱られた。この課題を解決するため、根本的な原因になる計算方法を変える必要があると上司に提案した。また、解決案としてExcelの拡張機能（SolverとVBA）を利用したら解決できそうな気がした。そこで、私は大学の授業でこなした課題を見直し、多くの試行錯誤を重ねた上で、貨幣の額面価額ごとの枚数を入力するだけで、補充すべき枚数が出てくるExcelFileを作り上げた。それを皆に共有し、より効率的に仕事を推進した。

IT技術を駆使し、人々が便利かつ豊かに生活できるような社会の構築に支援したいと思い貴社を志望している。私はベテラン社員でしかできなかった1回につき10分以上かかる手計算作業を、新人含め誰でも10秒で解決できる計算ツールを作り、より効率的に仕事を推進した。そして社員さんに感謝されたことをきっかけにして、人々の生活をより便利かつ豊かにする夢を持つようになった。貴社NTTデータと共に暮らしを便利かつ豊かにし、また金融、公共業界以外すべてのお客様企業の経営課題を独自のブランディングImforceというパッケージを利用して解決したり、会計や人事業務を効率化したりするミッションが私のやりたいことに一致していると感じる。そして貴社はほかのSler会社と違って、本当にシステム開発の上流から下流までトータル関われるチャンスがあり、私は自分のメンバー達にサポートするリーダシップや主体的に課題を解決する強みを発揮し、貴社のビジネスに貢献したい。

私はシステムエンジニアを志望しており、最終的には技術力のあるプロジェクトマネージャーになりたいと考えている。最初の３年間では、プログラマーとしての下流工程の一連のプロセスを学び、3年目以降は上流工程の設計や要件定義に携わりたいと考えている。そして、業務を通じて得た知識を証明するためにも、資格取得にも力を入れたいと考えています。基本情報技術者の資格だけでなく、応用情報技術者やプロジェクトマネージャー試験の資格など、自身のスキルアップに向けて、積極的に資格取得の勉強をしていきたいと思う。最終的にはあらゆる業界のお客様においてのシステム開発を経験し、技術力のあるプロジェクトマネージャーに成長し、私の夢である人々が便利かつ豊かに生活できるような社会を実現したい。